

ユーリーナイト2008 (Yuri's Night 2008)

2008年4月12日：日本科学未来館

page1

主催 Yuri's Night 2008実行委員会／株式会社ジャンプトゥスペース
(協賛：講談社「月刊アフタヌーン」、(財)宇宙科学振興会、他)

一般の市民に親しみやすい形で宇宙に関心をもってもらうことを目的とした宇宙イベント「Yuri's Night 2008 @ 日本科学未来館 in Tokyo」が、人類初の宇宙飛行が達成された日、4月12日に開催されました。会場となった東京・お台場の日本科学未来館では、海外でも人気が高い宇宙アニメを手がけた制作者らによるトークショーや、草の根で宇宙に関わる様々な分野で活躍している人のプレゼンテーションが開かれ、164名が参加しました。また会場には、土井宇宙飛行士がSTS-123ミッションで食べた日本宇宙食のサンプルや、宇宙科学振興会に協力していただいた小惑星イトカワ模型が展示されました。

参加者の多くから、これまでとは違う視点で宇宙について知ることができたという感想が寄せられ、イベントの目的を達成することができたと考えております。

((株)ジャンプトゥスペース 大島)



ゲストスピーカーとして招いた、今注目のアニメクリエイターらのトークショーがいよいよスタート！



ゲストスピーカー達の笑いを交えながらのトークに聞き入っている参加者



日本の土井隆雄宇宙飛行士が国際宇宙ステーションに持ちこんだ日本宇宙食のサンプルをみる参加者達



財)宇宙科学振興会から協力してもらい、展示した小惑星「イトカワ」のレプリカなど。



海外でも注目されているアニメ「FREEDOM」の最新映像なども上映。



未来の普段着としての宇宙服デザインを展示したスペース前の様子